

森正一

もりしょういち

活動報告 第31号

発行日 平成31年1月11日 / 発行者 もり正一後援会 (討議資料)
連絡先 館山市八幡277-19 / TEL 090-2652-3218
ホームページ <http://www.awanew.com>



森正一 プロフィール

- 昭和42年5月17日生まれ、51歳
- 北条小、三中、安房高、東北大学工学部卒
- 館山市議会議員、現在2期8年目
- 総務委員会副委員長
- たてやま21・緑風会会派代表
- 北条FC代表、館山市サッカー協会監事

はじめに

皆様におかれましては、お健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。この一年が皆様にとりまして良き年となりますよう心よりお祈り致します。

平成30年第4回定例会が12月11日から12月26日までの会期で開催され、行政一般質問では、「第三中学校の耐震化」、「公立幼稚園、小中学校へのエアコン設置」、「子ども医療費の助成範囲の高校生までへの拡大」、「館山市長選挙での選挙公約について」、「公共施設の維持・管理・運営に関する、民間活力の活用」について質問しました。

今回は、「第三中学校の耐震化」、「公立幼稚園、小中学校へのエアコン設置」、「子ども医療費の助成範囲の高校生までへの拡大」に関する一般質問について、そして、一般議案質疑、市議としての「2期8年間の取組み」、「3期目に向けて」とあわせてご報告させていただきます。

行政一般質問 1

質問・回答要旨・所感



利な財源の確保に努めている。

第三中学校校舎の耐震化に関して

Q1. 有利な財源確保・基本設計業務委託の進捗状況は？

A1. 引き続き有利な財源の確保に努めている。また、基本設計業務については、現在、校舎改築検討会において、校舎や武道場等の建物の配置計画、教室のレイアウト、建物の構造等について検討しており、来年2月下旬の業務完了を目指している。

Q2. 有利な財源確保の有無によらず、建て替えによる耐震化を実施するのか？

A2. 引き続き、校舎の建替えに向けて有

《所感》再質問の中で、基本設計終了後すぐに実施設計に進むよう要望しましたが、様々な手続きがあり、すぐには実施設計に進むことはできないとのことでした。しかしながら、これまでは「建て替える」と明言は避けてきましたが、今回初めて『建て替えはやらねばならない事業』と言う答弁を得ることができたことは、非常に大きな前進でした。また、新校舎や武道場の配置等についても説明を求めたところ、今はまだ検討段階のため示す事はできないが、基本設計が完了した時点で、実施設計に入るタイミング等とあわせて説明するとのことでした。

学校施設は、児童・生徒が1日の大半を過ごす場所であるとともに、災害時における地域住民の避難場所となります。そして何よりも大切なのは、子どもたちの生命です。

引き続き、第三中学校の早期耐震化の完了、生徒や職員の生命・身体の安全確保対策について強く要望して参ります。

行政一般
質問
2

質問・回答要旨・所感……



公立幼稚園、小中学校への エアコン設置に関して

Q 1. 国への交付金の要望に対する内示の状況・空調機設置調査の進捗状況は？

A 1. 国に対して、公立幼稚園及び小中学校の普通教室等のエアコン整備に関する特例交付金を要望していたが、12月4日に国から当該交付金の内示の通知があり、要望した普通教室、特別支援教室、音楽室の全てが交付金対象として採択された。

また、空調機設置調査については、高圧受変電設備等の外部委託が必要であった電気設備の調査が終了し、その結果を踏まえて空調整備計画を策定し、概算工事費を算出した（約2.9億円）。

Q 2. 来年夏までの設置は間に合うのか？

A 2. エアコン設置に向けた今後のスケジュールについては、発注の準備ができた学校から速やかに入札を行うとともに、工事的確な工程管理に努め、来年夏までのエアコン設置を目指す。

《所感》特例交付金を要望していた普通教室、特別支援教室、音楽室の全てが補助の対象になり、議会最終日に当該補正予算案が全会一致で可決し、来年の夏までにエアコンを設置するための財源の確保はできましたが、全国の自治体でもエアコンの設置が始まるため、空調機設備の供給と設置事業者の手が足りなくなることが予想され、来年の夏までに全ての工事を完了させるのが厳しい状況にあるのではないかと思います。この夏までに、子どもたちが安全・安心な環境のもとで学習できるよう、迅速な対応を強く要望しました。

行政一般
質問
3

質問・回答要旨・所感……



子ども医療費の助成範囲の 高校3年生までへの 拡大に関して

Q 1. 県内他市町村における、子ども医療費の助成範囲を高校3年生まで拡大する動きについて、どのように把握しているか？

A 1. 県内54市町村のうち、高校3年生

まで助成を実施している市町村は、平成30年度で17市町村、前年度の平成29年度では14市町村、平成28年度では12市町村であり、緩やかに増加している状況だと理解している。

Q2. 子ども医療費の助成範囲を高校3年生まで拡大した場合、どのくらいの予算が必要になるのか？

A1. 館山市において、助成範囲を高校3年生まで拡大する場合に必要な予算額については、通院・入院を合算した額で、概算として市は900万円程度だと試算している。

《所感》執行部は高校生まで助成範囲を拡大している市町村は緩やかに増加している状況という認識でしたが、この3年間で約1.4倍に増加しており、私には緩やかな増加とは思えません。例えば、世帯の支出が3年間で1.4倍になったらとんでもない数字です。

子ども医療費については、国や県で統一的な運用を図るべきであり、館山市としてはさらなる助成範囲の拡大を検討していないことは承知しています。

また、県の助成範囲が、通院が小学3年、入院が中学3年までなのに対し、館山市では、入通院とも県内他市町村同様、独自に中学3年まで範囲を拡大していることは大いに評価しています。

財政状況が厳しいことは承知していますが、千葉市のように年齢によって自己負担額を段階的に設定するなどの工夫をしたり、子ども・子育て支援基金を活用するなどすれば、年間900万円という予算枠を確保することは可能ではないでしょうか。

安房地域の中核市として積極的な子育て支援の姿勢を示し、前向きな検討をしていくよう要望しました。

一般議案質疑で、市営プール・老人センターの指定管理について問いました

『市営50mプール』、『25m室内温水プール』、『老人福祉センター』、『出野尾老人福祉センター』が、平成31年4月から、指定管理者による管理・運営になります。

室内温水プールについては、4月から開館日を週4日から週5日に、開館時間を4時間から9時間に拡大し、介護予防やメタボ予防の水中運動、ダイビングやスタンドアップパドル入門など、多様な教室の開催を企画しているとのこと。また、老人福祉センターについては、現状の運営をベース

に、夏季の民泊なども考えているそうです。将来的には、プール施設と連携し、水中運動による機能訓練を取り入れた「運動特化型デイサービス」の事業化も検討しています。現行の開館日時の範囲内においては、これまでと同じ料金で利用でき、指定管理者が自ら行う自主事業については、市と協議の上、利用料金を別に設定します。市民サービスが向上し、行財政改革にも繋がる、このような民間活力の導入を引き続き進めていくことを要望しました。

2期8年間の取り組み・実績

① 2期8年間、全ての定例会の一般質問において登壇し（31回）、以下の質問・要望・提案をしました。

子育て支援・教育関連 いじめ・不登校対策／子ども医療費の助成範囲拡大／子どものインフルエンザ接種費用の助成／預かり保育の実施／保育園の待機児童の解消／学童保育の充実／保育料の引き下げ／学校再編／子どもの貧困対策／学力向上／電子黒板の導入

命を守る 第三中学校の耐震化／地震・津波対策／通学路の安全対策／防災無線の運用／防災ラジオの導入／災害時要援護者への避難支援／危険老朽空き家対策／自転車の安全運行／防災備蓄／大雨による災害対策

医療・福祉など 健康増進・健康寿命の延伸／認知症対策／介護予防対策／生活習慣病対策／各種検診（健診）の受診率向上／健康教室・サロン活動の推進／ラジオ体操の推進／受動喫煙防止

経済・観光・スポーツ振興など スポーツ観光の推進／東京オリ・パラ事前キャンプ誘致／社会体育施設の整備／ふるさと納税の推進／雇用の創出／渚の駅の整備／農業振興／空き家の利活用／帆船『日本丸』の寄港

行財政改革 遊休市有地の利活用／公共施設等総合管理計画／基金の運用／入札制度の見直し／複合庁舎の建設

その他 コミュニティバスの運行／ごみステーションの管理・美化／人口減少問題／行政サービスへのスマートフォンアプリの活用／ごみ処理問題／市営住宅の維持・管理／市の情報管理・情報発信／再生可能エネルギーの導入・推進 …など

② 一般質問等での要望や提案、市内各種団体との協働により、実現できたこと。

子育て支援関連 いじめ相談室の設置／いじめ防止条例の制定／中学3年生まで、子ども医療費助成範囲の拡大／預かり保育の実施・時間の延長／要保護・準要保護児童への早期の補助支給／学童保育の充実・待機児童の解消／スポーツ少年団活動を通じた青少年健全育成／電子黒板の導入／母子健康手帳アプリの導入

命を守る 市役所前の通学路の安全対策／防災ラジオの導入

医療・福祉など 健幸ポイント事業の導入／健康教室・サロン活動の活性化

経済・観光・スポーツ振興など

出野尾多目的グラウンドに更衣室を設置／市民運動場に防球ネットを設置／Jリーグのモンテディオ山形・ブラウブリッツ秋田・横浜FCのキャンプ誘致／宿泊を伴うスポーツ合宿・大会の誘致／帆船『日本丸』の寄港

その他

全ての定例会において一般質問で登壇（31回）／議員有志による議員情報サイトの立ち上げ／市のフェイスブックページの導入／活動報告書の配布 …など

3期目に向けて ～次の4年間で取り組みたいこと～

4月21日に予定されている統一地方選挙で3期目を目指すにあたり、以下の各項目に取り組んでいきたいと考えています。そして、市民のみなさんからのご意見・ご要望をお伺いし、その一つ一つを市政に反映できるよう、全力で頑張らせて参ります。

子育て支援・教育関連 子ども医療費の助成範囲を高校3年生まで拡大／子どものインフルエンザ予防接種費用の助成／預かり保育の実施園の拡大／いじめ・不登校の解消／保育園の待機児童の解消／学校再編／子どもの貧困対策／学力向上

命を守る 第三中学校の耐震化／地震・津波対策／通学路の安全対策／災害時要援護者への避難支援／危険老朽空き家対策／医療難民・買い物難民（交通弱者）対策

医療・福祉など 健康増進・健康寿命の延伸／認知症対策／介護予防対策／生活習慣病対策／各種検診（健診）の受診率向上／健康教室・サロン活動の推進・支援

経済・観光・スポーツ振興など スポーツ観光の推進による経済活性化／社会体育施設の整備・充実／雇用の創出／空き家の利活用／鳥獣被害対策

行財政改革 遊休市有地の利活用／ICT化による庁内ペーパーレス化の推進／民間活力の導入によるコストの削減と市民サービスの向上 …など

終わりに



2期目の任期も残すところあと4ヶ月を切り、3月議会が最後の定例会になります。

これまで31回の定例会や常任委員会、予算・決算審査特別委員会などの場で、様々な提案や要望をし、実現できたこともあります。できなかったことがまだまだたくさん残っています。

この2期8年間で実現できなかったことに加え、先に挙げた『次の4年間で取り組みたいこと』の実現に向け、全力で頑張らせて参りますので、これからも温かいご支援とご指導をよろしくお願いいたします。